

川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
第4回総会 摘録

日時：令和6年3月25日（月）
10：30～12：00

場所：NEC玉川ルネッサンスシティホール

1 開会

○司会（富士通株式会社・松本氏）

それでは、これより、川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会第4回総会を開催いたします。

本日司会を務めさせていただきます富士通株式会社、松本幸子と申します。昨年より幹事会へ参加させていただき、実行委員会の皆様とともに市制100周年記念事業に取り組んでおります。精いっぱい盛り上げてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

2 会長挨拶

○司会（富士通株式会社・松本氏）

それでは、開会にあたりまして、会長である福田紀彦川崎市市長より、御挨拶いただきたいと存じます。

○川崎市市長：福田 紀彦 会長

皆さん、おはようございます。大変お忙しい中、また雨降る中、総会に、実行委員会にお集まりいただきまして本当にありがとうございます。いよいよ来月から100周年の年度に入るといことで、このタイミングで実行委員会を開催させていただきました。本当にありがとうございます。

まだもう少し時間があるかなと思ったらどんどん時間が迫ってきていまして、プランも大分具体化してきております。まずは大きいところでいきますと、7月1日の記念式典が、フランチャイズオーケストラであります東京交響楽団だけではなくて、洗足学園音楽大学、昭和音大さん、それから市民の公募で集まってくるオーケストラの人たち、あと、混成合唱団ということで市民の皆さんに公募をかけております大混成編成と、まさに川崎の多様性をそういったところからも表現できるのではないかなと思っておりますし、それから、1日に先立って6月29日は、もう発表させていただいておりますけれども、川崎100歳より、「飛躍祭」というものをやらせていただきますけれども、これは今スペシャルサポーターになっていただいておりますsumikaですとか、あるいはSHISHAMOの音楽フェスを、等々力の野球場で初めての音楽フェスということで、後ほどサプライズの発表があると思いますが、さらに盛り上げるイベントも用意されております。フロンター

レのホームゲームと重なっていますので、等々力一帯がすごいお祭りになるんじゃないかと期待しておりますし、様々、秋の「Colors, Future! Summit」でありますとか、「みんなの川崎祭」だとかということ今年もしっかりやっていきたいと思っていますので、また、企業団体の皆さんから御提案いただいております提案型事業が具体的になったこともありますので、今日ぜひ皆様から御意見をいただいて、御審議をいただきたいなと思っています。

改めてこの機会に、多くの皆さんに川崎を改めて「知って、関わって、好きになる」ということを繰り返し申し上げてきておりますけれども、そんな1年間になればいいなと思いますので、引き続きの皆さんの御協力をよろしくお願ひしたいと思います。

それでは、今日はよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

○司会（富士通株式会社・松本氏）

福田会長、ありがとうございました。

3 副会長挨拶

○司会（富士通株式会社・松本氏）

続きまして、役員を代表いたしまして、川崎市議会議長の青木功雄副会長より、御挨拶いただきたいと存じます。

○川崎市議会議長：青木功雄 副会長

おはようございます。お世話になっております。川崎市議会議長の青木功雄でございます。本日はお忙しい中、総会ということで、皆様、お足元の悪い中お集まりいただきありがとうございます。

雨だなと思いながら来たんですけども、ちょっと話したら、花粉症の方にはすごく楽な雨だということで、ちょうど、どうしてもこの100年事業、緑化フェアになると、季節の話をみんなでしたり、雨の話をするので、こういうことも、ときどきしながらもいろいろなことを、天気の話はどうしても日本人はするんでしょうけれども、それでも事業を成功させようということで、皆さん一生懸命いろいろなことを考えながらやってくさっているなと思います。

総会前ですので挨拶は短くと思いますが、先ほど資料をいただいたら、もう1年間で、去年が276の団体だったのが、今は380を超える団体が参加して、参加団体が増えたということでございます。皆さんに私からお願ひというのは、それぞれいろいろな形で、154万市民、企業団体の方が参加されています。大きい、小さいはあると思いますが、ぜひ比べないでいただいて、それぞれの方がそれぞれの思いを持って、この100周年事業と緑化フェアに携わってくださっていると思います。大きい小さい、いろいろなアイデア、それぞれあると思いますけれども、皆さん一人一人が、参加できてうれしいなと思うような事業になればうれしいなと思いますので、ぜひ大小比べずに、老若男女比べずに、それぞれ皆さんが楽しめるような、それぞれ皆さんが川崎市に貢献してよかったと思えるような事業になれば幸いだと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。本日はどうもありがとうございました。

4 顧問挨拶

○司会（富士通株式会社・松本氏）

青木副会長、ありがとうございました。

続きまして、顧問を代表いたしまして、国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長湯澤将憲様より御挨拶いただきたいと存じます。

○国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長 湯澤氏

皆様、おはようございます。ただいま御紹介いただきました、国土交通省で都市緑化フェアを担当しております湯澤と申します。本来ですと、顧問であります国土交通都市局長がお伺いするところでございますけれども、今現在国会開催中でございます、すみませんが私が代理で来させていただきました。

それでは、川崎市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会第4回総会の開催に当たりまして、一言、御挨拶を申し上げます。早いもので100周年の年度まであと1週間、それから、その象徴的な行事となっております都市緑化フェアの開幕まで半年余りとなっております。本日御出席の福田川崎市長様をはじめまして、行事に関わる多くの皆様におかれましては、この行事の開催に向けまして多大なる御尽力をいただいていること、心より敬意を表する次第でございます。

中心的な行事のかわさきフェアの準備を進めている期間、都市の緑、自然を取り巻く環境はこれまでもなく、変化が見られているのではないかと考えております。代表的なものとしましては一つ、エネルギーの脱炭素化などを進めるGXというのがございます。これは、国土交通省といたしましても、市街地再開発等におきます脱炭素化ということは想定なんですけれども、現在首都圏を中心に減少が見られる。それから、特に市民の皆様の身近な緑というものが失われているという現状を考えまして、しっかりと緑を残していこうというような取組を進めております。こちらにつきましては、川崎市長様をはじめまして、川崎市の皆様にも非常に行政のほうで応援をしていただきまして、現在川崎市でも長年緑地の保全に取り組みまれて、全国でも先進地となっておりますけれども、依然として課題となっております緑地の買取りですとか、樹林地を更新していくような、若返らせていくような、そういった取組を新たな法律の中で位置づけていこうということで、国土交通省が取り組んでいるところでございます。

もう一つは、デジタル技術の変革ということのDXという分野でございます。こちらをそういった自然環境の分野の中にどうやって取り込んでいくのかということ、我々もなかなか難しいなと思いつつも、川崎市さんでは100周年のイベントということで、「いきものコレクションアプリ」というものを用いた、川崎の生き物図鑑といったものを先行して、先進的な取組として取り組んでおられるとお聞きしております。こちらのアプリを作ったバイオームさんなんですけれども、こちらは緑化フェアの共催者でございます都市緑化機構が主催します緑化技術コンクールで、2027年の国際園芸博に向けた、日本から発信する緑化を支える新たな技術という中で、非常に評価をいただいて、アプリをつくった株式会社バイオームさんが最高の評価を得られていたということでございます。

こういった新しい技術をどんどんと取り込んで生かしていこうという川崎市さんの取組、こういったものが新しい形の、川崎市らしい都市緑化フェアとして結実していくことと期待をしているところでございます。

今少し触れましたけれども、2027年には横浜で国際園芸博覧会も開催されます。先日マスコットも公表されて、今名称を募集しているところでございますけれども、この川崎フェアの延長にあります園芸博覧会にもうまくつなげていくように、国土交通省としてもしっかりと御協力させていただき、研究を進めてまいりたいと思っております。

最後になりますけれども、100周年事業並びに緑化フェアが、多くの皆様の参加を得て、大成功を収められますことを祈念いたしまして、私の御挨拶とさせていただきます。本日は大変ありがとうございます。

5 かわさきスペシャルサポーター第2弾発表

○司会（富士通株式会社・松本氏）

ここでかわさきスペシャルサポーター第2弾の発表に移らせていただきます。かわさきスペシャルサポーター制度は、若い世代、特に20歳代、30歳代を中心に絶大な支持があり、発信力が高く、本市にゆかりがある著名人等と連携して、川崎市制100周年を契機に、市民の川崎への愛着・誇りの醸成、川崎の認知度やイメージ向上を図ることを目的とした制度です。現在、ミュージシャンのSHISHAMOとsumikaの2組が就任しており、川崎市との様々なコラボ事業を実施しています。

いよいよ市制100周年を迎える今年、幅広い若年層にアプローチし、100周年に向けたさらなる機運醸成を図るため、新たに第2弾のスペシャルサポーターが本日就任いたします。それでは、御登壇いただきましょう。第2弾かわさきスペシャルサポーター、KADOKAWA DREAMSの皆さんです。

(パフォーマンス)

○司会（富士通株式会社・松本氏）

圧巻のパフォーマンス、ありがとうございました。KADOKAWA DREAMSは中原区に活動拠点を置くプロダンスチームで、日本で誕生した世界初のプロダンスリーグに参画しており、昨年は「D. LEAGUE」のチャンピオンシップで見事優勝されたほか、イギリスで開催されたストリートダンスの世界大会に初出場し、世界約36か国から予選を勝ち抜いたダンサーが集う中、チーム部門で第3位を獲得いたしました。チームやメンバーの皆さんのSNSアカウントを合わせると、190万人以上のフォロワーを誇り、その影響力は絶大です。また、市主催イベントなどに精力的に御出演されており、地域に根差した活動も行っています。

それでは、就任に当たり、福田市長からかわさきスペシャルサポーター委嘱状を交付いたします。KADOKAWA DREAMSのディレクターであるKEITA TANAKA様、福田市長、前へお願いいたします。

○川崎市長：福田 紀彦 会長

かわさきスペシャルサポーター委嘱状。KADOKAWA DREAMS様。かわさきスペシャルサポーターを委嘱します。令和6年3月25日。どうぞよろしく願いいたします。

○司会（富士通株式会社・松本氏）

ありがとうございました。それでは、KEITA TANAKA様から一言コメントをお願いいたします。

○TANAKA

ただいま御紹介にあずかりました、KADOKAWA DREAMSディレクターのKEITA TANAKAと申します。本日は川崎市制100周年という、非常に重要で記念すべきこの年にスペシャルサポーターとして活動させていただくことを非常に光栄に、またありがたく思っております。皆様ありがとうございます。

御紹介にあったように、我々「D. LEAGUE」というプロダンスリーグ、全13チームで戦っておりますが、まさに今そのリーグ戦の後半を戦っている最中で、現在2位で、残すところあと2試合、レギュラーシーズンで戦っております。その後には上位6チームによる最終決戦、チャンピオンシップというものがあまして、そこでチャンピオンになったものが日本の頂点を取るということで、まさに今その戦いの最中ではありますが、その13チームの中で、拠点を町に置くチームというのは僕ら以外にはないんです。僕らは川崎を、勝手にですけれども、胸に、そして背中に背負い、町とともに戦っていると考えております。ありがたいことに、福田市長はじめ、青木先生をはじめ、川崎市のたくさんの皆さんに御理解いただき、お力を借りながら、我々はこのように戦わせていただけて思っております。こうしてスペシャルサポーターとして就任させていただいたからには、負けることはもう許されないよなと勝手に思っておりますが、町の子供たちのいろいろな夢や期待を背負いながら、その姿を選手たちがしっかりと結果で出していくことがまずは大切かなと思ひながら、様々な地域の活動にも貢献できていけたらなと思っております。

最後になりますけれども、川崎のダンスはいろいろなものがあるんです。チアリーディングもすごく盛んですし、フラダンスも本当にすごいですし、いろいろなダンスがある中で僕らがありがたいことにスペシャルサポーターとしてまずは選んでいただいたということで、代表して、彼らと、彼女たちと手を組んで、こんなにすごいダンスが川崎にあると、これは日本のみならず世界でも類を見ない町であると、そんな気持ちで活動していきたいなと思ひますので、今後とも皆様御指導、また、並びに応援のほどよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

○司会（富士通株式会社・松本氏）

TANAKA様、ありがとうございます。市長からもコメントをお願いいたします。

○川崎市長：福田 紀彦 会長

今回は就任いただいて本当にありがとうございます。皆さん「D, LEAGUE」で物すごく人気なチームで、去年は優勝しましたからさらにファンが広がっていると思ひます

けれども、やっぱり20代、30代の若い層にもこの川崎市制100周年のことをもっと知ってもらいたいという思いで、すごく力強い仲間を得たと思っています。先ほどTANAKAさんからお話があったように、全然ほかのチームはローカルのことを言っていないんですけれども、KADOKAWA DREAMSさんは川崎のことを強く打ち出してくれていて、そして私たちの地元のイベントにも積極的に協力していただいている。本当に市民から愛されるチームだと思っています。ぜひ皆さん、また御協力いただければと思います。どうもありがとうございました。

6 副会長・顧問ご紹介

○司会（富士通株式会社・松本氏）

続きまして、本日出席の副会長の御紹介をさせていただきます。

～副会長紹介～

- ・川崎市議会議長：青木 功雄 副会長
- ・川崎商工会議所会頭：草壁 悟朗 副会長
- ・都市緑化機構理事長代理：専務理事 榎野 良明 様
- ・川崎市全町内会連合会 会長：持田 和夫 副会長
- ・川崎市総合文化団体連絡会 理事長：三田村 鳳翔 副会長
- ・川崎市副市長：伊藤 弘 副会長
- ・川崎市副市長：加藤 順一 副会長
- ・川崎市副市長：藤倉 茂起 副会長

○司会（富士通株式会社・松本氏）

・続きまして、御臨席いただいている顧問の方を御紹介させていただきます。

～顧問紹介～

- ・国土交通省都市局長 代理 国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長：
湯澤 将憲 様
- ・東京都市大学環境学部特別教授：涌井 史郎 様

○司会（富士通株式会社・松本氏）

オンラインにて、国土交通省関東地方整備局長の代理、国土交通省関東地方整備局、国土交通省関東地方整備局建政部長、家田健一郎様、川崎市名誉市民で、東京理科大学名誉教授の藤嶋昭様に御出席いただいております。

それでは、会則第9条、20条に基づき、議事進行については会長の福田市長にお願いいたします。

7 報告

○会長（福田川崎市長）

それでは、議事を進行してまいります。報告第1号「全国都市緑化かわさきフェアの取組について」、説明をお願いします。

報告第1号：全国都市緑化かわさきフェアの取組について

○緑化フェア幹事長 福岡氏

—「全国都市緑化かわさきフェアの取組について」を説明

○会長（福田川崎市長）

福岡幹事長、御説明ありがとうございました。何か御質問がありましたら、お願いいたします。

それでは、顧問を務めていただいております涌井先生から少しコメントをいただいてもよろしいでしょうか。

○涌井顧問

大変見事にまとまっているなと思っておりますが、私が当初懸念していましたのは、実は全国都市緑化フェアの場合には、1か所の会場に集約するというのが通例でありました。これをまさに多様性そのものを体現する意味で、富士見、等々力というそれぞれの立地特性を生かしながら、川崎市全体にわたってこのフェアを展開して、そして同時に、秋と春という2シーズンでさらにこのフェアを盛り上げていく。これは大変な冒険でありましたが、今日御説明を伺っていて、見事な案にまとまったなというのが私の印象であります。Green For AllあるいはColors, Future!を、まさに多様性を寛容な立場で認めながら、市民そのものが主役になって参加をして、これ全体を盛り上げ、なおかつ川崎市制100年を支援、自分たちの町に対して誇りを、あるいはよいコミュニティーを育てていくというもくろみにぴったりだなという印象を持って拝見いたしました。ありがとうございました。

○会長（福田川崎市長）

ありがとうございました。今涌井先生におっしゃっていただいたとおり、3か所で2シーズンやるのは全国で初めてという、非常にチャレンジングな取組でありますので、いい計画はつくっていただいたと思いますけれども、それを実行していくというのは皆さんのお力が本当に必要でありますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。ありがとうございます。

8 議事

○会長（福田川崎市長）

続いて、議案第1号「川崎市市制100周年記念事業実施計画改定版（案）」について、説明をお願いします。

議案第1号：川崎市市制100周年記念事業実施計画 改定版（案）について

○実行委員会事務局 金井担当課長

—「川崎市市制100周年記念事業実施計画 改定版（案）について」を説明

○田園調布学園大学 番匠氏

○まんなかフェス実行委員会

—提案型事業の説明

○川崎日航ホテル マーケティング部チーフマネージャー 宮崎氏

—実行委員会参画団体主催事業の取組事例の紹介

○会長（福田川崎市長）

それぞれ御説明ありがとうございました。サプライズというか、素晴らしいブルーインパルスが決定しましたということで、大いに盛り上げていただければと思います。青木副会長をはじめ、多くの皆さんに誘致には御協力をいただきまして、ありがとうございました。

それから、日航ホテルさんのはすごくすてきなブッフェだなと思いましたし、それぞれの提案型事業の、川崎をみんなで盛り上げていこうという思いがたっぷり詰まった御説明をありがとうございました。

さて皆さん、質問、御意見などいただきましたら、いかがでございましょうか。ぜひ御遠慮なく。よろしいでしょうか。

それでは、なければ議案第1号については、拍手をもって御承認いただければと思いますが、いかがでしょうか。

（一同拍手）

○会長（福田川崎市長）

ありがとうございました。それでは、ただいまの議案第1号については決定をさせていただきます。

続いて、「議案第2号：令和6年度事業計画（市制100周年記念事業）（案）」、「議案第3号：令和6年度収支予算（市制100周年記念事業）（案）」及び「議案第4号：令和6年度事業計画（全国都市緑化かわさきフェア）（案）」、「議案第5号：令和6年度収支予算（全国都市緑化かわさきフェア）（案）」の4議案について説明をお願いします。

議案第2号：令和6年度 事業計画（市制100周年記念事業）（案）

議案第3号：令和6年度 収支予算（市制100周年記念事業）（案）

○実行委員会事務局 石井担当課長

—「令和6年度 事業計画（市制100周年記念事業）（案）」

「令和6年度 収支予算（市制100周年記念事業）（案）」を説明

議案第4号：令和6年度 事業計画（全国都市緑化かわさきフェア）（案）

議案第5号：令和6年度 収支予算（全国都市緑化かわさきフェア）（案）

○実行委員会事務局 岸担当課長

- 「令和6年度 事業計画（全国都市緑化かわさきフェア）（案）」
「令和6年度 収支予算（全国都市緑化かわさきフェア）（案）」を説明

○会長（福田川崎市長）

ありがとうございました。説明に対する御質問、御意見などありましたらよろしくお願
いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、議案第2号から5号についてそれぞれ決定してよろしいでしょうか。拍手を
もって御承認いただきたいと思います。

（一同拍手）

ありがとうございます。ただいまの議案第2号、3号、4号、5号については決定さ
せていただきます。

円滑な進行に御協力いただき、本当にありがとうございました。

先ほど申し上げましたけれども、いよいよ来月から100周年の事業期間が始まるとい
うことで、いろいろな多様な主体が重ね合わさることによってまた新しい価値を生み出し
ていくという取組をぜひやっていきたいと思います。思えば、このNECさんのホールを
借りて、そして司会は富士通の松本さんということで、それぞれの強みを掛け合わせると
いい取組になる好事例の一つかなと思いました。

それでは、松本さんに司会を戻したいと思います。

9 閉会

○司会（富士通株式会社・松本氏）

皆様、ありがとうございました。

閉会に当たり、公益財団法人都市緑化機構専務理事、椰野良明様に御挨拶をお願いした
いと存じます。椰野様、よろしくお願いいたします。

○公益財団法人都市緑化機構専務理事 椰野良明

ただいま御紹介いただきました、公益財団法人都市緑化機構専務理事の椰野でございま
す。

本日は実行委員会の顧問、役員、議員、参与の皆様には、御多用の中、第4回総会に御
出席を賜り、誠にありがとうございます。また、かわさきフェア関連の各議案につきまし
て御了承を賜り、深く御礼申し上げます。

さて、今回のかわさきフェアの特色の一つといたしまして、これまでの緑化フェアでも
例のない、秋・春の2つの季節にまたがった開催が見られます。花や緑の魅力を満喫す
るのに最適の季節に開催するという新しい試みであり、全国的にも注目されるのではない
かと思います。また、「みどりで、つなげる。みんなが、つながる。」というコンセプトの
下、緑の活動を通じて様々な分野、様々な主体と連携し、多様性を生かし、つくり上げ
ていくということも、特色の一つと挙げられるのではないのでしょうか。1つ1つの取組が、
未来の緑あふれるまちづくりにつながるすばらしい取組となるのではないかと考えており

ます。この多様な川崎の魅力のお披露目となる、フェア開催まであと半年余りとなりますが、この準備の期間につきましても、多くの市民や企業の皆様に様々な形で御参加いただき、市制100周年記念事業と併せて、楽しみながら盛り上がっていくものと期待しております。

結びになりますが、本日御出席の皆様におかれましては、今後の御支援、御協力を切にお願い申し上げ、簡単ではございますが、閉会の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

○司会（富士通株式会社・松本氏）

椰野様、ありがとうございました。

以上をもちまして、川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会第4回総会を閉会といたします。

次回の総会は8月下旬頃の開催をしております。日時や開催方法などの詳細は、改めて御連絡差し上げます。

会場出席の皆様、オンライン出席の皆様、本日は誠にありがとうございました。

— 了 —